

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

課題番号	19HT0026	分野	社会、生活、歴史	キーワード	まちづくり
研究機関名	北海道科学大学				
プログラム名	これからの日本を変えるのは君かもしれない！ ～「むかし」から探る「みらい」への暮らしのヒント～				
先生(代表者)	谷口 尚弘 (たにぐち なおひろ)・建築学科・教授				
自己紹介	私の得意分野は、みなさんが安全・安心に暮らせる家や建物を考えることです。とくに、みなさんの身のまわりの地域の環境をよくするための方法を考えています。また、地域のイベントである「ていね夏あかり」を、学生や地域のみなさんと一緒に企画・実践しています。				
開催日時・募集対象	2019年7月27日(土)	受講対象者	小学校 5・6年生	募集人数	最大20名
集合場所・時間	北海道科学大学E棟		(集合時間)	9:30	
開催会場	北海道科学大学、美唄市(アルテピアッツァ美唄) 大学住所：〒006-8585 札幌市手稲区前田7条15丁目4-1 大学アクセスマップURL： https://www.hus.ac.jp/access/				
内 容					
<p>かつて日本には「炭鉱(たんこう)地域」(石炭を採って生活していた地域)がたくさんあり、そこにたくさんの方が住んでいたことを、みなさんは知っていますか？</p> <p>いま、その炭鉱地域は少なくなり、人も少なくなっています。なぜ炭鉱地域は少なくなってきたのでしょうか？</p> <p>実際に炭鉱地域を巡りながら、そのナゾを一緒に探ってみませんか！？</p> <p>そのナゾがわかれば、みんなの住む地域をより良く変えていけるかもしれません！</p>					
					
					

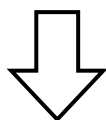
スケジュール	持ち物
9:30～ 9:40 受付&資料配布	★筆記用具 ★水分補給ドリンク ★暑さ対策の帽子等 ★雨天の場合は雨具
9:40～ 9:50 開講式<挨拶/担当者紹介/オリエンテーション/科研費の説明>	
9:50～10:00 【講義：みんなの考えで日本の地域を復活させよう！】	特記事項 ★受講中は保険適用されていますが、大学と自宅間の移動中は保険適用外です。 ★札幌市を離れますので、参加にあたっては保護者の同意が事前に必要です。 ★昼食をご用意いたします。食べ物のアレルギーがある方は、事前にお知らせください。
10:00～11:30 バスで美唄市へ移動(北海道科学大学→美唄市) ☞移動中【「地域?」「住まい?」「炭鉱?」クイズ大会!】	
11:30～12:10 昼食・休憩	
12:10～13:40 【地域・建物めぐり<東美唄地区&アルテピアッツァ美唄編>】	
13:40～14:00 クッキータイム、フリートーク	
14:00～15:00 【地域・建物めぐり<東明地区&落合地区編>】	
15:00～16:30 バスで札幌市へ移動(美唄市→北海道科学大学) ☞移動中【「地域めぐりでの気づき」ワークショップ大会!】	
16:30～16:45 未来博士号授与式	
16:45 解散	

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	研究推進課/武部 夏生 (たけべ なつき)
住所	札幌市手稲区前田 7 条 15 丁目 4-1
TEL 番号	011-688-2241
FAX 番号	011-688-2392
E-mail	kenkyu@hus.ac.jp
申込締切日	2019年7月22日(月)
※当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
谷口 尚弘	H27-H29	基盤研究(B)	15H04101	全国炭鉱住宅街における変容過程のアーカイビングを通じた住宅街縮退メカニズムの解明
谷口 尚弘	H30-R03	基盤研究(B)	18H01610	縮退を宿命づけられた旧鉱山住宅街の変容過程の解明を通じた縮退対応型住宅地計画研究
谷口 尚弘	H21-H22	若手研究(B)	21760483	炭鉱住宅・炭鉱住宅地の居住性に関する研究—美唄市における持続的居住の可能性—



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。